

みずほCustomer Desk Report 2023/01/04号 (As of 2022/12/30)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	132.70 AUD/USD
TKY 9:00AM	132.94	1.0661	141.74	1.2054	0.6766
SYD-NY High	133.09	1.0715	141.81	1.2105	0.6820
SYD-NY Low	130.77	1.0639	140.00	1.2011	0.6752
NY 5:00 PM	131.11	1.0715	140.40	1.2094	0.6817

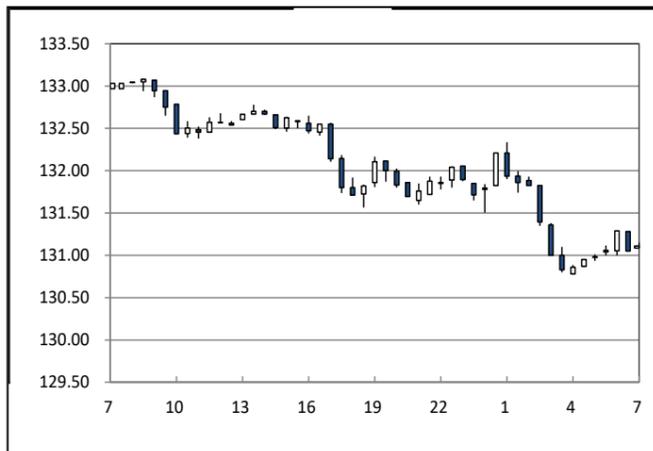
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	33,147.25	▲ 73.55	日本2年債	0.0300%	▲0.0100%
NASDAQ	10,466.48	▲ 11.60	日本10年債	0.4100%	▲0.0400%
S&P	3,839.50	▲ 9.78	米国2年債	4.4258%	0.0612%
日経平均	26,094.50	0.83	米国5年債	3.9987%	0.0568%
TOPIX	1,891.71	▲ 3.56	米国10年債	3.8777%	0.0584%
シカゴ日経先物	25,770.00	▲ 530.00	独10年債	2.5595%	0.1010%
ロンドンFT	7,451.74	▲ 60.98	英10年債	3.6635%	0.0075%
DAX	13,923.59	▲ 148.13	豪10年債	4.0340%	▲0.0210%
ハンセン指数	19,781.41	40.27	USDJPY 1M Vol	14.19%	0.58%
上海総合	3,089.26	15.56	USDJPY 3M Vol	12.79%	0.23%
NY金	1,826.20	0.20	USDJPY 6M Vol	11.82%	0.24%
WTI	80.26	1.86	USDJPY 1M 25RR	▲1.74%	Yen Call Over
CRB指数	277.75	1.74	EURJPY 3M Vol	12.09%	0.34%
ドルインデックス	103.52	▲ 0.31	EURJPY 6M Vol	11.52%	0.20%

東京 東京時間のドル円は総じて軟調な展開。東京時間高値となる132.94レベルでオープンすると、実需の売りに加えてクロス円の下落にも後押しされドル円は132.38まで下落。米金利の下落が一服しドル円が一時持ち直すも、上値重く推移すると、132.59レベルで海外時間に渡った。

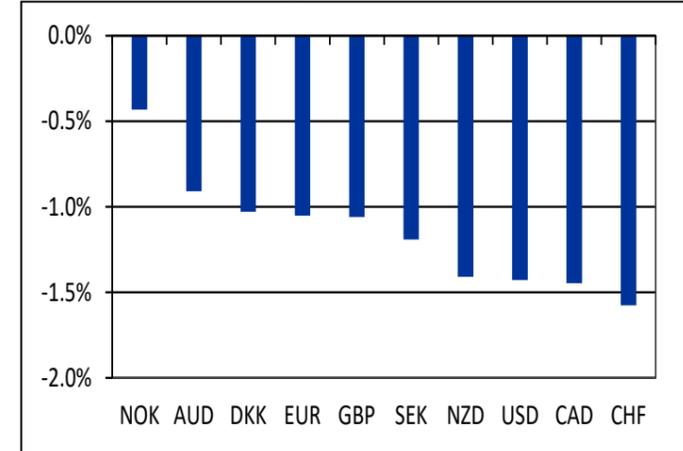
ロンドン ロンドン市場のドル円は、132.59レベルでオープン。特段の材料はなかったが、弱い欧州株を横目に円高ムードに、132円を挟んだみ合いが続く中、下値は131.57もつける。結局131.89レベルでNYに渡った。

ニューヨーク 海外市場のドル円は、日銀の次期総裁候補に白川総裁時代の山口前副総裁の名前が挙がっていること等から日銀も徐々に引き締め方向との見方から円買いが強まり、131.57まで下落し、131.89レベルでNYオープン。朝方は一旦132.05まで戻す局面もあったものの、株式市場が軟調にスタートする中、円買いが強まり131.51まで下落する。ロンドンフィックスに掛けてはドル買いになるとの思惑からか132.33まで戻したが、ロンドンフィックスを通過すると軟調な株式市場を背景にした円買いが再び強まり131.74まで下落する。午後は英語版の日本ニュースサイトで日銀は1月の会合で引き上げ、2024年のインフレ見通しを2%のターゲット近くにするを検討していると報道されたことから円買いが優勢となり、130.77まで下落する。その後は年末の連休を控え調整からやや値を戻し、131.11レベルでクローズした。一方、ユーロドルはユーロ円の下落に連れて1.0639まで下落するが、その後はドル売りが優勢となり1.0673レベルでNYオープン。朝方一旦1.0646まで反落するものの、1.0700まで戻す。ロンドンフィックスに掛けてドル買いが優勢となったことから1.0659まで下落するが、ロンドンフィックス通過後はドル売りが優勢となり1.0713まで戻す。午後は債券市場が短縮取引となる中、週末を控え閑散な推移が続き、1.0715レベルでクローズした。

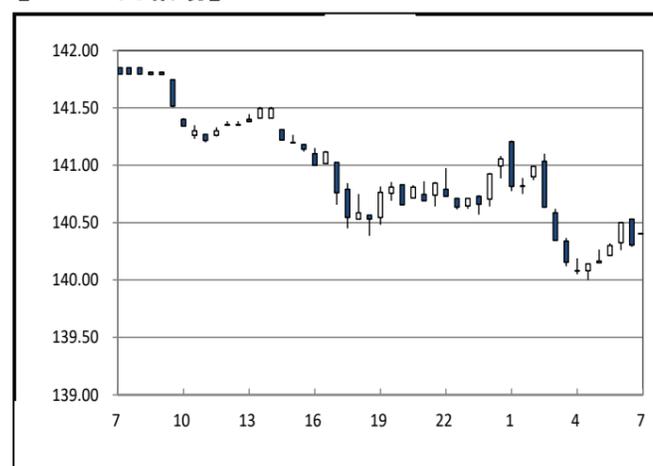
【ドル円相場】



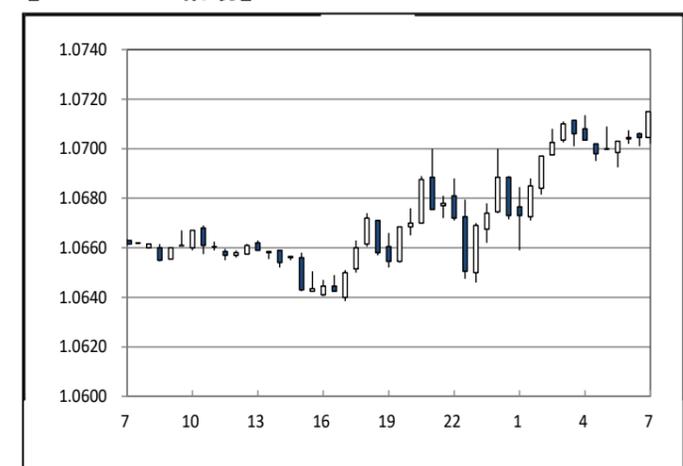
【対円騰落率(日次)】



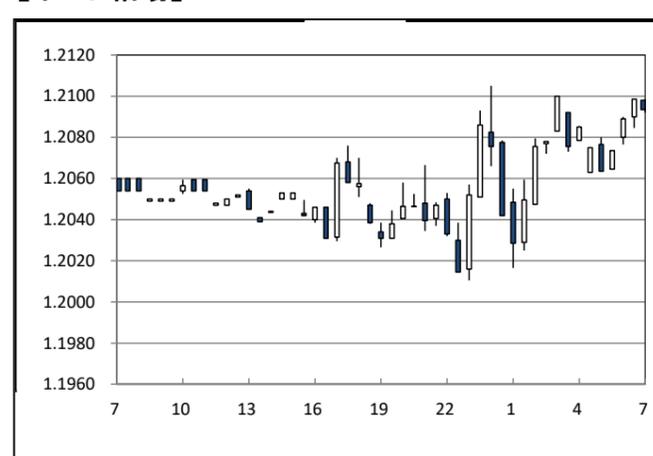
【ユーロ円相場】



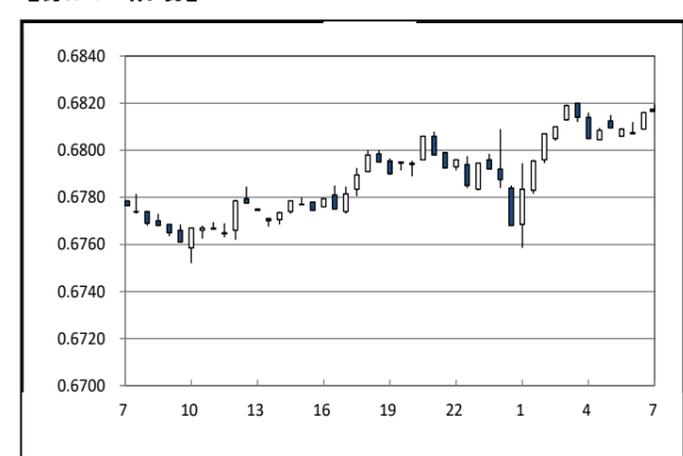
【ユーロドル相場】



【ポンド相場】



【豪ドル相場】



当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。